

## 「快適空間の創造」をテーマに

— エアフィルター・生分解・測定技術の3分野を展示 —

ダイニック(株)第三事業部 部長 木村 光夫



木村光夫部長

### 機能性を付加した家電用フィルター

当社はANEX06で「快適空間の創造」をテーマに、①エアフィルター、②生分解、③測定技術の3分野の展示を行う。

第一のエアフィルターでは、当社が強い空気清浄機やエアコンなど家電用を中心に紹介する。家電用フィルターには近年、単なる除塵だけでなく消臭・抗菌などの機能性が求められてきていることから、不織布に酵素やカテキン、活性炭などの薬剤・機能性粉体を加工して付加価値を高めた製品を中心に展示する。

このほかビル空調フィルターや活性炭を加工した自動車用キャビンフィルターなどの展示も行う。

第二の生分解の展示では、非石油系素材を使った環境に配慮した製品を展示する。ここでは不織布に留まらずフィルムや樹脂も視野に入れた当社の全商品が対象になる。

不織布ではニードルパンチカーペットや自動車天井材、ビル空調フィルターなどを展示。また生分解性フィルムや樹脂は当社の文具類に多く使用されているので、筆入れや下敷きといった文具を紹介する。

第三の測定技術で強調したいことは、臭いや音など目に見えないものをいかに数値化して見せていくか、われわれが工夫した部分を紹介したいと考えている。

例えば、集合住宅の階上から伝わ

る騒音を、不織布など複合素材でつくられた防音床がどのように減衰させるのか分かりやすく紹介する。

### 世界への事業展開の参考に

当社の不織布事業は、自動車内装材、フィルター、インテリアが3本柱である。

自動車内装材やインテリアでは、当社が今回のテーマに掲げる居住空間の快適性に対する要望が高まっていることから、消臭・抗菌やVOC吸着などの機能性をもたせた付加価値製品が求められている。また同時に生分解性やリサイクル性など環境に配慮した製品に対するニーズも高まっている。

インテリアでは、展示会場で使用するニードルパンチカーペットの需要が大きい。景気の低迷から同需要は長らく減少傾向にあったが、昨年あたりから歯止めがかかり横這いへと改善している。

当社の不織布事業が今後もっとも注視しなければならないのは海外展開だと考えている。



家電用フィルター

中国や東南アジア諸国では今後、経済発展に伴い生活レベルが向上してくる。つまりわれわれがこれまで日本国内で販売してきた製品が、そうした国々で受け容れられる環境が整ってくることを意味する。

例えば自家用車の保有台数が拡大し、家庭の電化率が高まると、それらの中間素材として使用されている不織布に対する需要も高まってくる。

そのときわれわれがどう対応していくべきなのか。最初は輸出で対処していても、需要が拡大すれば、現地生産という話も出てくるだろう。

このような当社の将来にわたる世界的な事業戦略からも、国際展としてアジアからの来場者も多く見込まれているANEX06で、当社製品を紹介することは大きな意味があると考えている。

そこで当社の海外駐在員は全員、ANEX06を見学するよう指示が出ている。ANEX06は、当社の事業を世界展開するうえで参考になる展示会でもあると思っている。



自動車天井材